

やすサジ



議会だより

第177号

2024.5



入学おめでとう

安田中学校入学式

令和6年3月定例会

町長執行方針	2
一般質問 4氏が問う	5
町監査委員の選任同意	9
令和5年度補正予算ほか	10
令和6年度当初予算	11

令和6年1月臨時会

条例改正ほか	12
--------------	----

令和6年3月臨時会

指定管理者の指定	13
----------------	----

3月5日開会。議員提出議案、町監査委員の選任同意、条例改正・制定、令和5年度補正予算、令和6年度当初予算等、19議案を審議、8日に閉会した。

執行方針(概要)



黒岩町長

新年度の町政の主要施策とその執行方針は、国・県ともに、物価高騰対策、少子化対策への対応等、経済活性化と財政改革の両立など盛り込まれ、町政執行についても、諸情勢の推移を見極め、財政健全化を図る。

◆新年度に向けた対応◆

「社会基盤・環境」「産業振興」「安全・子育て・健康・福祉」「教育・文化」「協働・コミュニティ」の5つの重点施策を分野横断的に推進。

特に喫緊の行政課題、人口減少対策・中山間振興対策・南海地震等の防災対策強化に取り組む。

◆社会基盤・環境◆

コミュニティバス「やすら号」運行は、令和6年度からの新たな「安田町地域公共交通計画」に基づき、地域の実情に沿った公共交通網の整備と利便性向上に努める。

阿南安芸自動車道「奈半利」安芸間」は、関係機関一丸となったこれまでの要望の結果「安田」安芸間は、令和4年度に新規事業化。残る未事業化区間「奈半利」安田間」についても早期事業化の要望活動を行っている。その成果として、3月1日に新規事業採択評価手続きに着手する発表があり、令和6年度の新規事業

化に大きく前進した。

主要地方道安田東洋線は、明神口橋の供用開始のほか、平瀬トンネル開通に向け県道の付け替え工事に着手。今後も防災・減災対策を含め、高規格道路へのアクセス道路としての県道整備も視野に対策の検討を行う。

移住促進対策は、空き家改修支援を大幅に拡充。空き家バンクの登録件数を量、質ともに増加させる。

サザンヒルズ桜坂団地の第2期分譲計画の見直しを行い、町営住宅建設の検討や既存町営住宅空き物件の活用など、移住者の受け入れ体制の整備に取り組む。

人口減対策では、総合振興計画後期計画及び第3期総合戦略の人口ビジョンや県の中山間地域再興ビジョンの事業計画との整合性を図り「移住・定住促進計画」の策定を目指す。

水道事業は、財務状況の明確化等を図るため、特別会計から地方公営企業法を一部適用する会計運営に移



コミュニティバス「やすら号」

行。また施設整備は、東島・安田・唐浜地区の配水管の一部を更新・整備のほか、西ノ川地区で配水池の監視システムを整備。

安田川の清流保全対策は、生活排水処理対策を重点に、合併処理浄化槽設置の普及

促進を図り、既存補助事業と併せ、浄化槽への切り替え時の配管工事へ町独自の補助を行う。

安田川分水対策における水の復元対策について「安田川流域の森林整備と河川流況に関する研究会」で、

森林整備の具体的な協議を行い、国有林野の整備推進を含め新年度より馬路村と連携し取り組む。

◆産業振興◆

基幹産業の施設園芸など農業について、加温燃料や資材など生産コストの上昇

に伴い、経営に大きな影響がある。県では「IOPククラウドシステム・サワチ」ビッグデータの活用により、生産力の向上と高付加価値による産地の強化を図る考え。町も、国・県の施策を積極的に活用し、農業者との意見交換会を通じ、

地域の意向や課題を見いだし、持続可能な農業の実現を展開する。

農業基盤整備は、現在利用のない「ため池」を防災の観点から計画的に廃止。老朽化で機能が低下した下島・東島頭首工及び用排水路等の改修工事を実施し、農業生産基盤の拡充を図る。

畜産業は、飼料高騰や子牛の販売価格が安価な厳しい経営状況の中、新規就農者等の経営安定に引き続き、家畜導入支援等を行う。

林業振興施策は、2050年のカーボンニュートラル実現に向け、地球環境保全に果たす森林の重要性が高まる中、近い将来、本町も主伐期を迎える森林が増加し、計画的な森林整備と併せ、積極的な木材活用を推進する必要があるため、令和6年度は、瀬切地区で高知県東部森林組合による「森の工場」を活用した森林整備を計画。

水産業振興対策は、アユ、イカの産卵場整備やイサキ

等の稚魚放流による漁業資源培養対策により、漁獲量も一定の成果があり今後も継続して取り組む。

観光振興対策は、安田の夢プラン推進会や高知県東部観光協議会等の連携強化を図り、日本遺産をはじめとする町内の観光関連情報の一元管理と併せ、町内基幹施設への周遊促進や、中芸地域全体を含めた滞在型旅行商品の造成などに取り組む。

日本遺産に関する取り組みは、昨年7月に認定継続と重点支援地域の選定を受け、今後も中芸5町村それぞれが、ハード、ソフト両面での環境整備を進めながら、インバウンドを含めた観光客の誘致に努める。

◆安全・子育て・健康・福祉◆

少子高齢化により、それぞれが抱える課題も多様化する中、地域全体で課題を解決する「地域共生社会」の実現に向け取り組みを行う。「あったかふれあいセン

ター事業」は、地域福祉の拠点として、各種事業内容やサテライト会場の拡充に努める。

また、中芸管内では訪問介護事業など人材不足により公的サービスを受けることが難しい中「安心生活創造事業」では、関係機関と連携し在宅生活の支援、見守り活動など地域のニーズに対応する体制の強化を図り、持続可能な生活支援の仕組みづくりを進める。

少子化対策として「赤ちゃん誕生祝い金」や「児童医療費の無料化」などの事業を継続し、安心して出産や子育てができるよう支援の充実に取り組む。

「第3期高知県国民健康保険運営方針」に、令和12年度に保険料水準を統一することが改めて明記され、さらなる税率の見直しや基金の計画的確保も考慮しながら、令和12年度の県内保険料水準の統一に向け取り組みを進める。

南海トラフ地震対策につ



イサキの稚魚放流

いて、本年1月1日発生の能登半島地震でも、住宅の倒壊や家具等の転倒によって犠牲となるケースがあり、これまで実施の木造住宅の耐震化、老朽住宅除却と併せ、家具の転倒防止やガラス飛散防止の支援を拡充、これまで以上に強力に推進する。

地域の実情に応じた避難訓練の実施、世帯ごとの避難力ルテの作成など、住民の避難意識の高揚や避難行動の把握を図る。

◆教育・文化◆

「安田町教育振興基本計画」の基本理念『夢と志を持ち可能性に挑戦して、ふるさと安田の未来を拓く人材を育てる』を目標に取り組みを着実に進める。

認定こども園は、要望の多い0歳児から2歳児の保育士の確保に努め、完全無償化を継続。

学校教育は「確かな学力の育成」「心身ともに健やかな子どもの育成」「教育環境

の充実」に取り組む。

社会教育は、多様化する住民ニーズに対応する生涯学習推進体制の整備、充実に努め、各種講座の開設や地域の学習活動を支援。

文化・芸術活動の推進は、寧浦全国色紙展の開催、安田まちなみ交流館・和での企画展の開催など、郷土の先人の顕彰活動に取り組む。

町制施行100周年記念の町史編さん事業は、町広報紙で進捗状況等情報発信し、安田まちなみ交流館・和にて特別企画展を開催。

◆協働・コミュニティ◆

町長室開放と中山支所での執務は、平日開催と併せ、平日来庁が難しい方のため、日曜日や夜間に開催し、多くの住民の方々から地域での心配事や情報交換など、さまざまなお意見を伺うことができた。

町民の声をしっかり受け止め、町民の目線に立って共に歩くまちづくり「魅力あふれるやすだ地域再生支

援事業」は、コロナ5類移行後、本格始動し地域の課題や困りごと等について、3カ月ごとに本部会を開催し、地域の実情に合った活動やサポートについて職員間で情報共有を行っている。

地域活動に対する補助制度は、新年度から対象経費の明確化、補助上限額の引き上げなど行っている。

集落活動センターやすだは、地域の課題解決に向け「絆部会」をはじめ6部会で各種イベント開催など地域の活性化の取り組みを進めている。

集落活動センターなかやまは、多目的交流センターなかやまを拠点に、イベント等の再開支援の県補助金を活用し「なかやま山芋フェスタ」の開催、「よってん屋」の定期開催により、多くの集客につながっている。また、自然薯の種芋確保に向けた試験栽培の実施等にも取り組んでいる。

平成25年4月の集落活動センターなかやま開設以来、



よってん屋 定期開催

人口減少、高齢化による担い手不足は進行し、いかに地域の暮らしや産業を守り、活力を生むか、今後を考える重要な時期となっている。こうした課題を整理し、令和6年度から中山地域活性化に向けた振興ビジョンの策定に取り組む。

町総合振興計画の後期計画及び第3期「町まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、令和6年度中に策定。国が定める「デジタル田園都市国家構想総合戦略」や県の総合戦略の内容を勘案しつつ、十分な検討を行う。

一般質問

Q 災害時において、民間企業との災害時
応援協定について問う

A 災害に強いまちづくりに向け取り組んでいきたい



安並議員

安田町内の民間企業との災害時応援協定も一つの手段として必要不可欠ではないか。

民間企業には、自治体にはない専門的な技術や知識、また、機材などを有していることから、迅速な応急・復旧活動が期待できる。

住民の生命財産を守るためにも、実効性のある協力関係を築き官民一体となつて災害に強いまちづくりに取り組むか。

問 安田町内だけの災害であれば、公助も十分に機能するが、高知県全域に被害がおよぶような大規模災害が発生した場合には、ライフラインや通信網の途絶・公共施設の損壊、また、職員の負傷などにより自治体の災害対応能力は著しく低下する。

災害時には、迅速な対応を求められる中、公助の限界を補う取り組みとして、



黒岩町長

答 本町は、民間企業と飲料水の無償提供や宿泊施設の避難所利用等について災害協定を結んでおり、新たに先月、こうち生活協同組合とも災害時の支援も含め、包括連携協定を締結した。



災害時対応は道路整備が重要

大規模災害発生時の災害対応は、職員の被災状況により初動対応の低下が想定されるため、早急な支援体制構築には、町内の人材や機材等を活用することも必要と考える。

緊急車両や救援物資を運ぶ車両が通るための道路整備確保を迅速に行うためには、町内外を問わず民間の協力体制を築くことは重要であり、町内企業との協定についても、手段の一つとして検討を行い、災害に強いまちづくりに向け取り組んでいきたい。

A 地域配置職員を交え、地域の意向に沿った対応をしていきたい	Q 災害に備えた中山間地域の防災対策について
--	----------------------------------



小松憲次議員

問 ① 昨年の 9 月 3 日町内一斉避難訓練で、情報伝達訓練を実施した。設置された防災無線電話で役場と情報連絡の訓練を行ったが、1 回の訓練では記憶に残らないことから年間を通じて何回か訓練できないか。

② 災害により町道・県道が崩壊し、数日間にわたり通行止めとなった孤立集落へ必要物資の搬送をドローンを使って実施できないか。実証実験を検討願いたい。

③ 災害時に町道・県道が崩落し寸断された場合の復旧工事は建設会社にあたる

てもらおうようになると思うが、大規模災害時などでも早急な復旧体制がとれるよう、関係各社との会議や仕組みなどがあるか。会議や仕組みがあるのなら、それは災害のみの対応か、それとも定期的な会議などを行っているのか。



黒岩町長

答 年間を通じた情報伝達訓練の回数や方法について、地域配置職員を交え、地域の意向に沿った形で対応していきたい。あわせて、魅力あふれるまちづくり活動促進事業補助金も活用して

いただき、防災資機材整備や防災学習実施などを推進していく。

ドローンを使った物資の搬送については、過疎地域での物流や、災害時の救援物資の配送等、その活用が大きく期待されており、大規模災害時の山間集落の孤立も想定されることから、災害に強いまちづくりを推進するためには、ドローンの活用も手段の一つとして、関係機関の情報も収集しながら、その対応を図ってきたい。

災害時における業者等との復旧体制の仕組みについては、町内建設業者一体として協定が結べるような体制づくりは必要となってくるため、進めていきたいと考えている。



平成26年の台風11号時の状況

A

適正管理に努め遊休農地対策を講じる

Q

町保有土地の農地分譲について



鶴田議員

か、私たちも産業厚生常任委員会でも調査研究をしている。町保有土地の農地が遊休農地や耕作放棄地にならないように、今後、どのような計画で売り払いをしていくか。



黒岩町長

答 質問の土地は、土地開発事業特別会計で保有する土地で、総合的な方針について回答する。

町保有土地は、公共事業を円滑に推進するために土地を先行取得し、公共施設や道路用地として活用してきた。しかしながら、事業を断念した土地や事業用地の残地等も含まれている。

問 昨年11月の広報やすだで町有地分譲のお知らせがあり東島地区の農地の分譲が1件あった。農地の保有土地分譲計画表によれば唐浜地区1件、安田地区2件、大野地区9件、西島地区3件と公募された東島地区あわせて16件であり、そのうちの12件は貸付となっている。貸付けたものは返還され、農業の後継者不足や高齢化を考えると近い将来、貸付も困難になると考える。町全体でも遊休農地や耕作放棄地は広がってきており、その現状に非常に危機感を持ちながら、今後どのような対応ができてくるの

このような土地については、事業用地として保有するものと処分するものとに分類し、適正管理及び自主財源の確保に努めている。

遊休農地や耕作放棄地の問題は、町保有土地だけでなく、後継者不足などで安田町全体に広がっており、農業振興対策、遊休農地解消について農業者の皆さんと意見交換をしながら積極的に取り組んでいく。

また、地域高規格道路の事業化に伴い、将来的な展望を持った基盤整備も重要である。農業委員会を含め、さまざまな情報交換を行い、農業者がどのような考えを持っているかなど、意見交換をし対応を図っていく。



産業厚生常任委員会での遊休農地現地視察

Q 防犯カメラ設置に向けた基本計画を策定する考えはないか

A 緊急性、優先順位を見極め基本計画策定と同等の対応を図る



黒岩議員

問 中山間地域の住民より要望を受けて、令和3年12月定例議会で『防犯カメラを活用して独居高齢者などの安全・安心を向上させる考えはないか』一般質問を行った。これに対する執行部回答の要旨は、『防犯カメラは住民の安全・安心を向上させるため、犯罪の抑止力や見守りにつながる効果が期待されるが、プライバシーにも十分配慮しなければならぬ。設置にあたっては多くの意見を聞いて慎重に対応を図りたい』とい

うものであった。

以降、唐浜駅多目的広場・キャンプ場・唐浜休憩所にそれぞれ防犯カメラが設置された。しかし、この設置位置は人が多く集う場所に限定されたものであり、住民の要望である見守りを主としたものではないと言わざるを得ない。そこで、町内の主要道路区間を整理・検討し、防犯カメラ設置位置と住民への説明なども含めた『防犯カメラ設置基本計画』を令和6年度中に策定する考えがないか聞く。



黒岩町長

答 近年は犯罪の抑止力としてだけでなく、犯罪行為

の証拠や行方不明者などの捜索にも活用されており、計画的に設置していくことは必要であると考えている。

今後の方針は、警察署などの関係機関と連携、協議しながら設置箇所の選定を行い、独居高齢者や子どもの見守りなどを含め、地域の意見も聞き、優先度や必

要性、緊急性などを考慮しつつ設置の検討を行っている。

また、既存の補助事業の活用など財源確保も含め、包括的に検討、基本計画策定と同等な対応を図ってきたい。



文化センター県道沿い子ども見守りカメラ

人 事

◆町監査委員の選任に伴う同意◆

内 容

町監査委員2人のうち、識見を有する委員の任期が満了となることから、後任委員の選任について、現委員の再任同意を求めるもの。



西山 明広 氏
(西島)

審議結果…全員賛成(可決)

条例改正・制定

◆第1号会計年度任用職員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正◆

◆第2号会計年度任用職員

給与等に関する条例の一部改正◆
◆職員の育児休業等に関する条例の一部改正◆

内 容

地方自治法の一部改正に伴い、令和6年度から会計年度任用職員の勤勉手当について支給が可能となることから、関係条例を改正するもの。

審議結果…全員賛成(可決)

◆安田町簡易水道事業の設置等に関する条例制定◆
◆安田町簡易水道事業の剰余金の処分等に関する条例制定◆

内 容

簡易水道事業の会計運営に令和6年度より地方公営企業法を適用するにあたり、事業運営に必要な事項を定めるため、新たに条例を制定するもの。

審議結果…2件とも全員賛成

(可決)

権利の放棄

内 容

地方自治法に基づき、私債権である水道使用料の未収金の権利を放棄するもの。

債務者の所在を調査したが追跡不能等により徴収が不可能であると判断したため。

審議結果…全員賛成(可決)

損害賠償額の決定及び和解

◆損害賠償額の決定及び和解について「追認」◆

内 容

公務中の車両物損事故等の損害賠償額の決定及び和解は、事前に議会の議決が必要であるが、議決を得ず損害賠償額の決定及び和解を行ったことが判明したため、議

会の追認を得るもの。

審議結果…全員賛成(可決)

議員提出

◆安田町議会議員の請負の状況の公表に関する条例制定◆

提出者 田之上健太
賛成者 黒岩 円
賛成者 中島 瑞夫

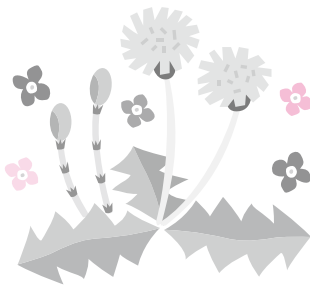
提案説明

地方自治法の一部改正に伴い、議会議員に係る請負に関する規制が緩和されたことを踏まえ、議会議員の職務遂行の公正、適正を損なわないよう議員個人の請負状況の公表を行うため、新たに条例を制定するもの。

審議結果…全員賛成(可決)



問 燃料タンク対策事業補助金実績が2基となっているが、防災対策の観点から



審議結果…5件とも全員賛成
(可決)

【答】 以前は、改良区の同意が必要な地域もあったが、現在は理解を得た。広報等でも周知しているが、自治学級の出前講座等、機会を得て啓発を進めていく。

【問】 合併処理浄化槽設置について、もう少し啓発を進めるべきではないか。

鶴田議員

【答】 農業者に意向調査を行い予算計上しており、新年度は7基を予定している。

もう少し啓発をしていく必要があると思うが、新年度の予定は。

令和6年度予算総額 39億5198万円
(前年度対比4.37%増) を可決

一般会計 31億5600万円
特別3会計 5億2260万円
簡易水道事業会計 2億7338万円

当初予算

◆令和6年度一般会計・特別3会計(国保・後期高齢・土地開発)・簡易水道事業会計予算◆

内容

○地域公共交通運行事業	822万円	○農業用水路等長寿命化事業(下島頭首上外)	9200万円
○移住・定住促進事業	1323万円	○旧郵便局改修事業	470万円
○特定地域づくり事業	297万円	○ふるさと納税推進事業	2014万円
○国土地籍調査測量	1億3288万円	○道路メンテナンス事業(橋梁保全事業)	9150万円
○あったかふれあいセンター事業	2642万円	○木造住宅等耐震対策事業	583万円
○第3期こども・子育て支援事業計画策定	520万円	○老朽化住宅等除却事業	494万円
○中山間振興ビジョン策定事業	1100万円	○スクールバス購入	898万円
○園芸ハウス整備事業及び新規就農支援事業	4831万円	○安田町奨学金返還支援補助金	72万円
		○国保・後期高齢者・介護の各保険事業	6億239万円
		○安田簡易水道施設整備	1億250万円
		○簡水事業公会計移行支援及び簡易水道事業計画策定	1974万円

予算特別委員会

◆特別委員会設置◆

当初予算審議について予算特別委員会を設置。

委員会は、議長を除く9人で構成し、委員長に内川議員、副委員長に小松延茂議員を選任。

質疑

中島議員

【問】 学生地域活動支援事業補助金が、令和6年度は減額になっているが、どういう経過か。

【答】 コロナ禍で学生の地域活動の制限や、過去の実績を踏まえて減額している。県内の大学は補助の対象となるので、多くの学生に知ってもらい活性化につなげていきたい。

黒岩議員

【問】 中山間振興ビジョンの策定事業について、どのような考えを持って策定に臨

もつとしているか。

答 この事業は、令和4年度から農林水産省と中山地区の振興について協議を進めてきた中で、補助事業の紹介があり、令和6年度から3力年で中山地区の振興ビジョン策定に向けた取り組みを行う。デジタル技術を活用した農業の取り組みや、生活支援等、今後どのように検討していくか実現に向け住民や関係機関等連携して推進を図る。

安並議員

問 世帯別避難カルテ作成について、どのような計画で、時期はいつ頃から取り組むのか。

答 先進地の取り組みを参考に、どういった内容にするか整理している。終わり次第、地域住民の会議や地域配置職員の仕組みを使い、できるだけ早い段階で周知を図ってきたい。

田之上議員

問 子どもの居場所づくり事業は放課後子ども教室と

して実施しているが、時間延長や、学童保育を行う予定はないか。

答 放課後子ども教室は平日に福祉館で行っている。放課後が早い水曜日は1時間繰り上げて開始し、充実を図っているが、実施場所や子どもを見守る大人の確保などの課題もある。保護者にも協力をいただき、ニーズを検討しながら、可能な限り充実させてい。また、現時点では学童保育は考えていない。

小松憲次議員

問 老朽化住宅の除去に関する補助金の詳細は。また、耐震工事の進捗状況は。

答 老朽化住宅除去の補助金は、工事総額の80%で限度額164万5千円。耐震化率は、令和5年3月末時点で32・1%となっている。

鶴田議員

問 下島頭首工長寿命化対策は、頭首工改良工事が先行すると思うが、測量設計

後の水路の工事はどれぐらいの期間で着手するのか。

答 令和6年度は、下島水路長寿命化計画策定及び測量設計を行う予定としており、本工事は令和7年度に計画していきたい。

太田議員

問 ため池の廃止工事について、防火水槽として活用できないか。

答 ため池がある場所は消防自動車が入らないようなところで、田畑の水を確保する目的であって防火水槽の役割を果たすものではなく、集中豪雨など、ため池崩壊による土石流被害対策として廃止工事を優先している。

小松延茂議員

問 高規格道路も事業化された中で、残土場の確保が重要と思うが、場所は決まっているのか。

答 事業を円滑に進めるため、残土場の確保は必要不可欠と考えている。現在5力所をリストアップして、重機の

出入りや埋め立てに伴う影響など調査するために委託料を予算計上している。これから、候補地の事前調査・検討をしっかり行い、次年度以降の確保に努めていきたい。

〔審議結果の報告〕

一般会計・特別3会計・簡易水道事業会計は、原案のとおり可決した。

審議結果…5件とも全員賛成
(可決)

第1回臨時会

令和6年1月31日開会、条例改正、契約締結変更等、4議案を審議し、同日閉会した。

条例改正

◆安田町手数料条例の一部改正◆

内容

戸籍法の一部改正に伴い、本籍地以外で戸籍(除籍)謄本等の広域交付等が可能となることから、交付、証明及び閲覧に係る手数料の額を新たに定めるため改正するもの。

審議結果…全員賛成(可決)

契約締結変更

◆町道東谷寺山線道路改良工事(明許)◆

内容

改良工事の中の本路線について、法枠工を2力年で施工することに伴い、現場の効率性を考慮し、法枠工の面積を追加変更することから、契約金額に1609万800円追加し、変更後の契約金額を7423万9千円とするもの。

審議結果…全員賛成(可決)

契約締結

◆町道東谷寺山線道路改良工事◆

内容

本年度工事に引き続き、山側の法面対策と排水構造物工を行うもの。5社による指名競争入札の結果、平山建設(株)が5177万1500円で契約。

質疑

鶴田議員

問 排水横断溝が3力所しか設置されないが、豪雨時に十分な対応ができるのか。また、最終の柵の大きさは既存のものより大きくするのか。

答 路線上の排水能力は、3力所の設置で十分確保できる。また、既存の用排水路に放流することになるが、接続する取り付け柵も既存のもので十分な容量が確保できており、豪雨時でも対応可能であ

る。

審議結果…全員賛成(可決)

補正予算

◆令和5年度町一般会計補正予算(第6号)◆

内容

当面、その執行に緊急を要する必要が生じた事項について、追加の措置を講ずるもの。

補正の主な内容は、

○均等割のみ課税世帯等給付金の追加

1100万円

○非課税世帯等児童加算給付金の追加

250万円

総額1380万円追加

補正後の予算総額

33億7040万円

審議結果…全員賛成(可決)

第3回臨時会

令和6年3月21日開会、指定管理者の指定を審議し、同日閉会した。

指定管理者の指定

◆安田町地域食材提供施設の指定管理者の指定◆

内容

指定管理期間満了に伴い、指定管理者の公募、選定手続きを行った結果、現在の施設の運営者である「(株)えん代表取締役 西 高亘」を指定するもの。

同社は、正規スタッフを2名配置。定休日、営業時間を固定し、集客を見込む。指定期間は令和9年3月31日までの3年間。

質疑

内川議員

問 当施設は海岸沿いのため、現在も塩害でエレベーターが故障している。新しい指定管理を行う上で、どのように管理するか。

答 これまで幾度と修繕をしたが、専門の方に見てもらい、設置環境では、風除室等の塩害対策が必要とのこと。施設の経年劣化やその他の修繕が必要な箇所を確認し早急な対応を図っていきたい。

審議結果…全員賛成(可決)

表彰

このたび、安田町議会が全国町村議会議長会より全国表彰され、2月20日開催の県町村議会議長会定期総会において、表彰の伝達を受けました。

あらためて、民意を反映する意思決定機関としての役割と責任を自覚し、誠意取り組みまいります。



2月20日表彰を受ける佐竹議長



賛 否 表 (令和6年3月定例会)

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 ▲：除斥 ー：議長

議 案 名	鶴田 亀代志	安並 功裕	太田 賢三	内川 一則	田之 上健太	小松 延茂	中島 瑞夫	黒岩 円	小松 憲次	佐竹 正利	可 否
安田町議会議員の請負の状況の公表に関する条例制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
町監査委員の選任に伴う同意	無記名投票（投票総数9票） 賛成 9票、反対 0票									ー	同意
第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
第2号会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
職員の育児休業等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
安田町簡易水道事業の設置等に関する条例制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
安田町簡易水道事業の剰余金の処分等に関する条例制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
権利の放棄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
損害賠償額の決定及び和解（追認）	○	▲	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
令和5年度町一般会計補正予算（第7号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
令和5年度町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
令和5年度町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
令和5年度町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
令和5年度町土地開発事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
令和6年度町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
令和6年度町国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
令和6年度町後期高齢者医療事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
令和6年度町土地開発事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
令和6年度町簡易水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決

賛 否 表 (令和6年1月臨時会)

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 ▲：除斥 ー：議長

議 案 名	鶴田 亀代志	安並 功裕	太田 賢三	内川 一則	田之 上健太	小松 延茂	中島 瑞夫	黒岩 円	小松 憲次	佐竹 正利	可 否
安田町手数料条例の一部改正	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	ー	可決
契約締結変更	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	ー	可決
契約締結	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	ー	可決
令和5年度町一般会計補正予算（第6号）	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	ー	可決

賛否表(令和6年3月臨時会)

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 ▲：除斥 ー：議長

議 案 名	鶴田 亀代志	安並 功裕	太田 賢三	内川 一則	田之上 健太	小松 延茂	中島 瑞夫	黒岩 円	小松 憲次	佐竹 正利	可 否
安田町地域食材提供施設の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決

議会のつづき

高知県町村長・町村議会議
長大会及び意見交換会

(高知市)

ー 1月 ー

19日⇨新議員研修

(高知市)

22日⇨中芸地区町村長・議長及び

商工会正副会長意見交換会

(田野町)

議会広報編集委員会

23日⇨安田川水系資源保護推進協

議会 河川環境学習会

(馬路村)

24日⇨四国8の字ネットワーク整

備促進四国東南部連盟冬期

要望

26日⇨議員協議会

議会運営委員会

(香川県)

ー 2月 ー

1日⇨2024南国土佐観光びら

き

(高知市)

15日⇨四国8の字ネットワーク整

備促進四国東南部連盟冬期

中央要望

17日⇨拉致問題を考える国民の集

い in 高知

(高知市)

20日⇨高知県町村議会議長会第75

回定期総会

(高知市)

21日⇨総務教育常任委員会

22日⇨産業厚生常任委員会

26日⇨中芸広域連合議会全員協議

会

28日⇨議員協議会

第1回安芸広域市町村圏事

務組合議会定例会

(安芸市)

ー 3月 ー

1日⇨議員協議会

議会広報編集委員会

12日⇨安田中学校卒業式

15日⇨議員協議会

議会運営委員会

20日⇨安田小学校卒業式

21日⇨第1回中芸広域連合議会定

例会

22日⇨海部郡・安芸郡町村議会議

長・副議長研修会

(徳島県)

26日⇨第1回安芸広域市町村圏特

別養護老人ホーム組合議会議

定例会

27日⇨第1回ごめん・なはり線活

性化協議会総会

29日⇨教職員歓送迎会

(安芸市)

編集後記

春の音が聞こえてきています。

3月は、卒業の月といっても過言
ではありません。安田さくら園、安
田小中学校、いろんなことを学び、
卒業していきます。

そして、4月になれば入学式。真
新しい制服を身にまとった園児や小
中高の学生たち。

これから勉強にスポーツにがんば
ることでしょう。

私自身、丸一年がこうとしてい
ます。子どもたちに負けじと学んで
いきたいと思っています。

(編集委員 鶴田)

議会広報発行人

議 長 佐竹 正利

議会広報編集委員会

委員長 内川 一則
副委員長 黒岩 円
委員 鶴田 亀代志
委員 安並 功裕
委員 田之上 健太
委員 中島 瑞夫

各常任委員会の所管事項調査

総務教育・産業厚生両常任委員会は、このほど所管事項調査を行い、その結果を次のとおり議長に報告した。

総務教育常任委員会

開催日 令和6年2月21日

調査事項

①令和5年度総務課・地域創生課・教育委員会的主要事業執行状況について

②その他

経過

総務課、地域創生課、教育委員会から資料に基づき説明を受け、協議の結果、次のとおりまとめを行った。

調査結果

◎避難施設の維持管理や木造住宅耐震診断事業など防災関連の課題は多岐にわたるが、発災時に住民の生命を守るため防災対策事業の確実な進捗が図られるよう実施体制の強化を求める。



総務教育常任委員会

◎町史編さん事業について、地域に残る昔の資料をできるだけ広く収集し、安田町のあゆみを後世に残し、愛着の持てる親しみのある町史となるよう、町制100周年を迎える令和7年2月に向け事業の推進を求める。

産業厚生常任委員会

開催日 令和6年2月22日

調査事項

①令和5年度経済建設課・町民生活課の主要事業の実施状況について

②その他

経過

経済建設課・町民生活課から資料に基づき説明を受け、協議の結果、次のとおりまとめを行った。

調査結果

◎来年度から公営企業会計に移行する水道事業会計について、会計移行後も滞納対策については、これまで同様の取り組みの継続を図ること。

◎遊休農地の解消について、



産業厚生常任委員会

当委員会で現状や課題の理解を深めてきたが、農業振興を図る上でも重要と捉え、今後も課題点等を調査研究していく。